



2024年2月14日

各 位

会社名 株式会社 N J S
代表者名 代表取締役社長 村上 雅亮
(コード番号：2325 東証プライム市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 蒲谷 靖彦
(TEL：03-6324-4355)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年11月に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を、2023年3月29日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」を開示しております。2023年12月31日時点における計画の進捗状況等について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年12月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含めて以下のとおりとなっております。

各種取り組みを進めた結果、全ての上場維持基準に適合いたしました。

		1日平均売買代金
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月末(移行基準日)	0.19億円
	2023年12月末(基準日)	0.40億円
プライム市場上場維持基準		0.20億円
適合状況		適合
計画期間		2026年12月末

※当社の適合状況は、基準日時点で東京証券取引所が把握している数値です。

2. 取り組み状況と評価

1) 取り組み状況

適合計画に従い次の事項に取り組みました。

①事業環境の変化に対応した事業推進と企業価値の向上

インフラの老朽化、自然災害の激化、気候変動の進行等といった社会課題の変化に対応し、下表の取り組みを実施しました。

区分	取り組み内容
環境課題への挑戦	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー事業により上下水道の脱炭素化を推進 浸水シミュレーション等により情動的災害対策を拡大 等
ソリューション機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 点検調査用ドローンの新機種を市場投入 統合クラウドサービスの展開と AI、IoT 等の機能拡充 等
新事業の創出	<ul style="list-style-type: none"> M&A を活用した既存事業拡大と新事業開拓を推進 インスペクション事業拠点 NX 羽田ビルの建設 等

②投資家及びステークホルダーに対する情報発信と対話の強化

下表のとおり、投資家をはじめとするステークホルダーとのコミュニケーションの活性化に取り組みました。

区分	取り組みの実施状況
事業に関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ホームページでの情報発信を頻度、内容とも充実 投資家向説明会における成長戦略の説明の充実
経営に関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 企業パーパスの発信、中長期の成長戦略の開示を実施 統合報告書を発刊し非財務情報の開示を強化 IR 投資家ミーティングを活性化
決算説明の充実	<ul style="list-style-type: none"> 期末及び第 2 四半期末の年 2 回の決算説明会を開催 決算説明に加え事業紹介（ドローンデモ等）に努めた

2) 評価と課題

上記の取り組みにより企業価値を増大させることで株価が上昇し、かつ株式市場における認知度が向上し、上場維持基準に適合することができたと考えます。

なお、2023 年 12 月末の株価及び時価総額は 2021 年 6 月の基準日から 31.5%上昇し、PBR は 1.0 倍を超えました。

3. 課題と今後の取り組み

今後につきましても、本日公表いたしました中期経営計画に記載のとおり、水と環境の事業の引き続き各種取組を着実に推進し、企業価値の向上に取り組めます。また、積極的な情報発信と説明会等での建設的対話により、ステークホルダー・エンゲージメントの向上に努めます。

これら取り組みにより、上場維持基準の継続・安定した適合を目指します。

【参考資料】

2024 年 2 月 14 日（本日）公表 2026 中期経営計画（2024-2026）

[2023 年 8 月 11 日公表 オペレーションカンパニーを目指す成長戦略](#)

[2023 年 11 月 15 日公表 統合報告書 2023](#) (P21 ステークホルダー・エンゲージメント)

以上